



# 学校だより

【教育目標】 学ぶ心 思う心 挑む心

令和7年度 第8号

神林中学校(☎66-5313) 令和7年12月24日

## 令和8年度生徒会役員決定

12月1日、令和8年度生徒会役員立候補者による立会演説会及び投票が行われました。今回の選挙では4名の役員を決定するため、11月13日から立候補を受け付け、11月25日から選挙活動を行いました。校内での



ポスター掲示、朝の玄関での選挙活動、終学活での各クラスでのスピーチなどの選挙運動を行いました。

感染症拡大防止のため、立会演説はリモートで行い、全校生徒に対して各候補者とその責任者が公約や候補者の意気込みについて演説を行いました。先輩が作ってきた神林中の伝統をどう引き継ぐか。そして、さらにどのように発展させたいのかを自分の言葉で訴えかけました。全校生徒は、画面を通じて伝わる候補者の気迫と意思を受け取り、集中して聞き入っていました。



その後、各学年の多目的スペースで投票が行われました。選挙管理委員会の開票の結果、令和8年度生徒

会役員が決定しました。当選した生徒会役員を含め、現在の1、2年生全員が来年度の神林中を引っ張るリーダーとなって、新1年生と共に新しい神林中学校を創り上げてほしいと願っています。

### 令和8年度生徒会役員

生徒会長	齋藤 瑠愛
生徒会副会長	岸 宗吾
生徒会副会長	山田 初禾
生徒会書記長	木村萌乃果



## ジャンプへ向けて 終業式の話から

学校は3で区切ることが多いです。学年は3学年です。学期は3学期です。そして、「ホップ ステップ ジャンプ」でとぶ「三段跳」の話は夏休みの前にしました。1歩目のホップ（1学期）が終わり着地した夏休み。勢いに乗って踏み切った2歩目、ステップの2学期が今日終わります。2学期の授業日は合計79日でした。1年の真ん中、体育祭、合唱発表会という、二つの大きな行事では素晴らしい記録と思い出を残してくれました。そして、学習でも2回目、3回目の二つの定期テストで、皆さんは、つらい勉強を乗り越え、力を出し切ってきましたね。さて、残っているのは最後のジャンプです。今までのホップ、ステップの2歩でかなりエネルギーを使っていると思います。でも、今までの2歩がどんなにうまくいっていても、最後のジャンプでこけてしまったら、記録は伸びません。3歩目のジャンプ前の最後の準備の期間、それが冬休みです。この冬休み、合計14日間あります。ジャンプする前、人は姿勢を少し低くします。そして、体制を整えて全身を使ってジャンプへ向かいます。ステップが終わった、この冬休み、少しゆっくりする時間を作ってエネルギーを蓄えてください。特に、感染症等にかからないためにも「寝る、食べる、起きる」のリズムを崩さずに、心も体も十分に充電してください。また、毎日6時間の授業に耐えてきた「勉強のための体力」を維持するために、学習も自分のペースで続けてください。そして、3学期のジャンプ、何へ向けて何を頑張るのか、自分の目標、着地点をよく考えて、3学期のスタートに備えましょう。



### 冬季休業中の連絡について

冬季休業中、何事もないことを祈りますが、緊急の場合は学校（66-5313）へ連絡してください。ただし、休日や勤務時間以外の時間は連絡がつきません。その場合は、村上市教育委員会（75-8030）に連絡して連絡先をお伝えください。宿直から学校へ連絡があり、折り返し連絡させていただきます。

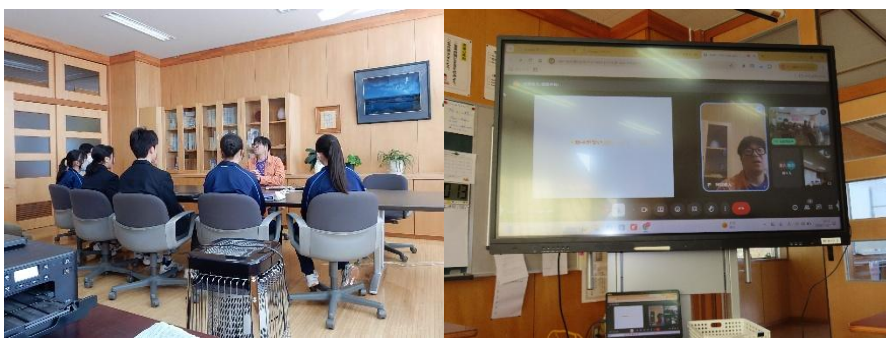
## いじめ見逃しゼロスクール集会

11月27日(木)令和7年度神林中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。神林中学校の生徒、職員の中で、新型コロナウイルス及びインフルエンザの感染が広がっていたため、予定を変更し、神林中学校からのリモートによる発信で、子どもたちは各学校で自分のクラスの大型モニターで話を聞く形で集会を実施しました。

はじめに、夏休みに村上市の大阪万博派遣に学校代表として参加した齋藤さんの報告を聞きました。オーストリア館などの魅力的な展示やスケールの大きな会場、建造物の様子などを、スライドを使って話をしてくれました。

その後、いじめ見逃しゼロスクール集会を開始し、講師のお笑い集団NAMARAの森下英矢 様にご講演をいただきました。森下様はラジオ番組などでも活躍されている上、新潟アルビレックスのホームスタジアムでのDJやプロレスのリングアナウンサーを務めていらっしゃる方です。当日の講演では、私たちにとっても身近で便利けれども、危険性ももっているSNSについて、お話しいただきました。ご自分の体験や事例を元に、SNSの危険性や責任追及、賠償などの悪い面、SNSによって命が救われた例、奇跡のように人と人を結びつけた例など良い面、トラブルにならないSNSの使い方などについて、分かりやすく、生徒により身近な内容でお話しいただきました。その後、子どもたちは自分たちの教室で「友達とのネットトラブルを防ぐためにどんなことができるか」について班ごとに話し合いました。森下様は、神林中学校の各教室を回って、生徒の話を聞いたり、相談にのったりしてくださいました。リモートの発信をした校長室では、神林中学校の生徒会役員から森下様に色々な質問をさせていただきました。

最後に、子どもたちから出た意見を森下様にまとめていただき、より良く生きるための心得などについてもお話しいただきました。例年と形は違いましたが、有意義な時間を過ごすことができました。また、講師の派遣について、今年度も神林地区青少年育成市民会議様のご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。



## 人権強調週間の取組

神林中学校では11月25日(火)～12月12日(金)を人権強調週間として、人権について考える取組を行いました。上記のいじめ見逃しゼロスクール集会の他、各学年で同和教育副読本『生きる』を活用した授業を2週にわたって行いました。部落差別をはじめとする様々な人権課題に触れ、その問題について正確に学び、差別に気づき、憤り、差別を克服するために自分ができる事を考え実践しようとする態度を育てるための学習を行いました。各学年、差別や偏見の不合理性について真剣に考え、その解消のためにできることや心がけたいことを、自分の言葉で表現していました。





## PTA講演会を行いました。

11月20日(木)PTA研修委員会主催の講演会を行いました。今回は地元拠点をもつドローンスクール(富士電子)河内様と、ドローンを使った測量を行っている北斗測量調査 榎本様をお招きし、「空に描く未来」と題して、ドローンの実演も交えたご講演をいただきました。河内様からは、これからの社会の中で果たすドローンの役割やその発展の様子、実際の活用場面などについてお話し



いただきました。人の顔を覚えて後をついてきて、手を差し出すと手のひらに着陸するドローンには、大きな拍手が沸き起こりました。

榎本様からはドローンを使った測量の利点や活用の実際の様子などについて映像も交えてお話しいただきました。人の身体を3Dで読み取り、画像で回転させる様子など最先端の技術を見せていただきました。その後、クラス対抗のドローンレースを行いました。思うように操縦できず落下させてしまう生徒

もいましたが、器用に旋回しスムーズにリレーする生徒もいました。見ている側も、小さいドローンがキビキビ動く様子はとてもワクワクしました。質問の場面では、生徒からは「ドローンの値段は?」「最高スピードは?」など、様々な質問が飛び出しました。最後に全員でドローンからの記念撮影をしました。いつもとは違う上空からの広角の写真はドローンならではの写真でした。最先端の技術に触れるワクワクの講演会でした。講師のお二人に心から感謝申し上げます。



## ジュニア防災リーダーが活躍

12月17日(水)神林地区区長会臨時総会に今年度、村上市ジュニア防災リーダーとなった小田茉莉菜さんと長柄青海さんが研修会の講師を務めました。約40名の神林地区の区長の皆さん、高橋邦芳村上市長、新潟県防災局の方等が見守る中『『水害時の避難について考えよう』～避難情報と避難行動～』と題して講義を行いました。旧神林村の議場という緊張する会場で、たくさんの大人の方が相手でしたが、二人は笑顔も交えながら堂々と講義を行いました。講義が終わると会場には大きな拍手が響き渡りました。そして、高橋市長からは「見事な講義でした。」「大人の講義より理解しやすい。」「防災リーダーに手を上げてくれたことに感謝します。」という言葉을いただきました。二人は3年生で今年度末に卒業となりますが、防災教育に力を入れている神林中の伝統は、後輩に受け継がれていくと信じています。



## 未来塾 放課後学習会

12月から村上市が主催する「未来塾 放課後学習会」を行っています。

火曜と木曜の放課後の約1時間、村上市から派遣していただいた二人の講師の方に数学の指導をしていただいています。生徒が自分のペースで学習を進める中で分からないところを質問し指導していただく形で進めています。静かな教室では真剣に学習する生徒と熱心に講師の先生の説明に聞き入る姿が見られました。また、その他の教室は自主学習の場となっており、仲間と一緒に真剣に学習する姿がありました。さすが、3年生。自分の目指す高校が決まり学習への取組のギアが上がったなど感じる姿でした。入試まで、あと冬休みを含めて2ヵ月、本気になれば苦手克服、得意の伸長、得点アップの可能性はまだあります。受験は個人戦ですが、受験勉強の雰囲気は団体で作るものです。3年生の本気に期待します。



## 第3回定期テスト

11月10日(月)、11日(火)の2日間、今年度3回目の定期テストを行いました。肌寒い天候の中、バスから降りる生徒は手にワークやプリントを持っている生徒がたくさんいました。休み時間、集まってプリントを解く生徒やワークに顔を近づけて、しっかり頭に入れようとしている生徒が見られました。テスト中、教室には緊張した空気が張り詰め、テストへの真剣さ、気迫が感じられました。年間4回ある定期テストのうち3回目の定期テストが終了しました。卒業、進級、今年度の締めくくりへ向けて、1日1日を大切にしていってほしいと思います。



## 3年生 最後の調理実習

3年1組は12月10日(水)、3年2組は12月17日(水)午後の時間を使って、最後の調理実習を行いました。調理内容はお菓子作りでした。今回の調理実習は、班ごとにメニューを選び、班のメンバーと話し合っ、生地に混ぜるものやトッピングするものを工夫してお菓子を作りました。いつか、仲間や家族と一緒に、楽しくお菓子作りができるように企画された実習です。男女とも、エプロン、三角巾、マスクをしっかりとつけ、分担してレシピ片手に実習を進めました。焼く班、蒸す班、工程は様々でしたが、どの班も笑顔で協力してお菓子を完成させました。後片付けもきれいにやり、最後に、自分たちの作ったお菓子を味わいました。生徒の表情から、どの班もおいしく完成したようです。義務教育最後の調理実習。この仲間と過ごす時間はどんどん減っていきます。おいしい味と共に楽しい思い出が刻まれた時間でした。



## 令和7年をしめくくる神中の活躍

### 第49回新潟県アンサンブルコンテスト

銅賞 管楽打楽器7重奏 小田あかり 坂川翠 中山心結 木村萌乃果 二宮葉音 亀井朔 高橋悠  
中学生税についての作文コンクール 岩船地区租税教育推進協議会長賞 「つなげる税金」 柏櫓葉純

第71回青少年読書感想文全国コンクール新潟県審査 佳作(第71回下越地区大会優秀賞 第56回郡市大会優秀賞)

『星の王子さま』が思い出させてくれた心 齋藤陽香

第56回村上市岩船郡中学校読書感想文コンクール 優良賞 「困難を乗り越えるために」 坂川翠

新潟県中学校新人卓球大会下越地区予選会女子団体第4位 河内里奈 板垣美咲希 高野真那 木村心海 野澤美結 遠山結莉  
村上税務署長表彰 「租税教育の推進に功績のあった学校」 神林中学校

## 冬休み～1月の予定

12月	24	水	全校レクリエーション	2学期終業式	20	火	フッ化物洗口	3年放課後学習会
	25	木	冬季休業日(～1/7)		21	水	職員会議	
	27	土	学校閉庁日	諸活動停止(～1/4)	22	木	新入生保護者説明会	3年放課後学習会
1月	8	木	3学期始業式		26	月	生徒会専門委員会	
	13	火	フッ化物洗口	3年生放課後学習会	27	火	フッ化物洗口	3年生放課後学習会
	15	木	3年生放課後学習会	PTA理事会	28	水	3年生個別面談①	
	16	金	英語検定		29	木	3年生個別面談②	3年生放課後学習会
					30	金	3年生個別面談③	

## 職員の異動について

3学年部に所属していた渋谷さやか先生が、お子様の出産のため12月16日からお休みに入りました。無事のご出産を心よりお祈りいたします。3学期からの音楽の授業は、1年生は朝日中学校の長谷川先生、2年生は岩船中学校の佐藤先生、3年生は荒川中学校の樋浦先生に担当していただきます。

また、1学年部に所属していた 近 信 先生が、ご家庭の事情により12月末をもって退職されます。大変お世話になりました。お元気で過ごしてください。

かわって、今まで週3日勤務していただいていた 大滝 寛 先生に1月から常勤でお勤めいただきます。

さらに、一昨年、未来塾でお世話になった 野沢真志 先生に1月からお勤めいただきます。